

地理歴史・公民 (2024)

(世界史)

- (注意事項)
- 1 問題文は20ページあります。
 - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
 - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
 - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
 - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
 - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

I A～Cの指示にしたがって、それぞれの設問に答えなさい。

A 周の東遷から秦による統一前までの中国に関する以下の設問（問1～4）に答えなさい。

問1 周は、前8世紀前半に、内紛と西方の遊牧民による攻撃により、都を東方に移した（東周）。このとき都が置かれた地として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

1

- ① 咸陽
- ② 洛邑
- ③ 長安
- ④ 鎬京

問2 東周時代に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

2

- ① 戦国の世を治めるために、東周の王は中央から官僚を派遣して統治させる郡県制を全国に施行し、それまで国ごとに異なっていた度量衡・文字・車軌（車幅）を一つに定め、貨幣も半両銭に統一した。
- ② 人々が宇宙の支配者を帝（上帝）とよび、帝と王の祖先を神として崇拜した東周時代、王はその祭りの儀式をつかさどり、甲骨によって帝の意思を占いながら、神権政治をおこなった。
- ③ 大土地所有をおさえ、小農民を保護育成する目的で導入された均田制によって土地を与えられた農民は、租・調・庸・雑徭の税役を負担し、府兵制によって徴兵された。
- ④ 東周時代は分裂の時代であったが、各国の領土拡大競争によって中国文化圏は拡大し、その一体感の中から中国を文明の中心とし、周辺地域を夷狄とする華夷思想の原型が生まれた。

問3 戦国時代に有力となった「戦国の七雄」とよばれる国として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

3

- ① 齊
- ② 秦
- ③ 新
- ④ 魏

問4 春秋・戦国時代にあらわれた諸子百家とよばれる思想家たちとその所説についての記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

4

- ① 孟子は性悪説を唱え、礼によって人々を導くべきであるとし、君主の専制支配を擁護した。
- ② 莊子は性善説を唱え、善い心をのばすべきだとし、王道政治を理想とした。
- ③ 韓非は、儒家を批判して血縁関係にとらわれない無差別の愛（兼愛）を説くとともに、平和論（非攻）を主張した。
- ④ 孔子は、親や年上の兄弟に対する孝・悌という家族道徳を基礎にする人間のあり方を仁とし、その実践による理想的な社会秩序の実現を説いた。

B 古代オリエント・地中海世界に関する以下の設問（問5～7）に答えなさい。

問5 アテネで僭主政治を確立した政治家として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

5

- ① ペリクレス
- ② ペイシストラトス
- ③ ソロン
- ④ テミстокレス

問6 「万物の尺度は人間である」ととなえた人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

6

- ① ヒッポクラテス
- ② タレス
- ③ ピタゴラス
- ④ プロタゴラス

問7 ヘレニズム文化についての記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

7

- ① アルキメデスは浮体の原理を発見した。
- ② エウクレイデスは平面幾何学を大成した。
- ③ ゾロアスター教が成立し、教典『アヴェスター』が編纂された。
- ④ エジプトのアレクサンドリアに王立研究所（ムセイオン）が設けられた。

C 古代インドに関する以下の設問（問8～10）に答えなさい。

問8 インドで最初の帝国となるマウリヤ朝をたてた人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

8

- ① アショーカ
- ② カニシカ
- ③ ハルシャ
- ④ チャンドラグプタ

問9 前1世紀頃にデカン高原を中心に成立した王朝名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

9

- ① サータヴァーハナ朝
- ② チョーラ朝
- ③ グプタ朝
- ④ シンハラ朝

問10 古代インドにおける宗教についての記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

10

- ① バラモン教は、人をバラモン（司祭）・ヴァイシャ（武士）・クシャトリヤ（農民・牧畜民・商人）・シュードラ（隷属民）という4つの身分に分けるヴァルナ制を土台として成立した。
- ② 仏教の開祖であるガウタマ=シッダールタは、動物を犠牲に捧げる供儀や難解なヴェーダ祭式、バラモンを最高位とみなすヴァルナ制などを否定した。
- ③ ジャイナ教は、仏教と同じく、バラモン教の祭式やヴェーダ聖典の権威を否定し、とくに苦行と不殺生を強調した。
- ④ 民間の信仰や慣習を吸収して徐々に形成されたヒンドゥー教は、シヴァ神やヴィシュヌ神など多くの神々を信仰する多神教である。

II 環海洋世界に関する次のA～Dの文章を読んで、それぞれについての設問に答えなさい。

A 大航海時代前夜までのヨーロッパをとりまく主な環海洋世界は地中海交易圏と北海・バルト海交易圏であったといえよう。まず地中海交易圏については、「パクス＝ロマーナ」^①（ローマの平和）とよばれる政治・経済の安定期において、首都ローマを起点にローマ帝国各地にのびる街道網や地中海の海路が整備され、法律や貨幣、度量衡も統一されたので、帝国全土を結びつける遠隔地商業ネットワークが形成された。その後ゲルマン人の大移動やイスラーム世界の拡大を経て、この海洋世界の統一性は政治的・宗教的には分断されたようにも見える。だが中世盛期の農業生産力の上昇や都市の発達によって貨幣経済が拡大するとともに、また十字軍^②をきっかけに、地中海世界でも豊かな通商が維持・拡大されていく。とくにヴェネツィア・ジェノヴァ・ピサなどの海港都市は、銀や毛織物などの商品と引き換えに、東方で香薬や絹織物などの奢侈品^{しゃしひん}を輸入し、次いでミラノやフィレンツェ^③などの内陸都市も商業と毛織物生産で栄えるようになったのである。オスマン帝国は、15世紀半ばにコンスタンティノープルを攻略してビザンツ帝国を滅ぼした。16世紀には、[④] のとき、東地中海に進出するとともに、ハンガリーを征服し、ウィーンを包囲するなど、最盛期を迎えた。このイスラームの大帝国においては、キリスト教世界との角逐はあったものの^⑤、経済政策の一環として、外国の商人にはカピチュレーションという商業特権が恩恵的に与えられた。

問1 下線部①に関連して、ローマ帝国はこの時代に最大の版図となるが、そのときのローマの支配地として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

11

- ① パルティア
- ② ダキア
- ③ トラキア
- ④ ブリタニア

問2 下線部②に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

12

- ① クレルモン宗教会議（教会会議）で決議された第1回十字軍は、聖地奪回の目的を果たしてイェルサレム王国を建てた。
- ② 教皇ウルバヌス2世のもとにおこされた第4回十字軍は、資金を出したヴェネツィア商人の思惑に加え、ビザンツ帝室の内紛に巻き込まれる形でコンスタンティノープルを占領し、ラテン帝国を建てた。
- ③ 第6回、第7回十字軍は、フランスのルイ9世が主導して北アフリカを攻撃したが、失敗した。
- ④ 十字軍がおこなわれている間に、聖地巡礼の保護などを目的として、ドイツ騎士団・ヨハネ騎士団・テンプル騎士団などの修道騎士団（宗教騎士団）が結成された。

問3 下線部③の大商人メディチ家が後援した画家で「ヴィーナスの誕生」を描いた人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

13

- ① レオナルド＝ダ＝ヴィンチ
- ② ラファエロ
- ③ ボッティチェリ
- ④ ミケランジェロ

問4 空欄〔 ④ 〕に入る人名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

14

- ① スレイマン1世
- ② メフメト2世
- ③ セリム1世
- ④ バヤジット1世

問5 下線部⑤に関連して、オスマン帝国がキリスト教世界の軍隊と戦った戦争として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

15

- ① プレヴェザの海戦
- ② レパント沖の海戦
- ③ ニコポリスの戦い
- ④ アンカラの戦い

B 次に北海・バルト海交易圏について見てみよう。スカンディナヴィアを原住地とするヴァイキングは、8世紀末より、卓越した造船技術と操船術を駆使し、北ヨーロッパ各地に拡大した。彼らは、故地では農業を中心とする生業を営む一方、進出先では略奪をおこない、かつ商人としても北海・バルト海を股にかけて活躍した。さらに、その積極的な商業活動はローマ＝カトリック圏のみならずギリシア正教圏やイスラーム圏にも及び、進出先に定住したり、国家建設に関わることもあった。11世紀から各地で増加する自治都市の間では、商業上の利益や特権を守るために都市同盟が結成されるようになるが、北海・バルト海沿岸の商人たちがつくった組織がハンザ同盟とよばれるものである。商人たちの発意で生まれたこの組織はやがて〔⑦〕を盟主とする北ドイツ諸都市の連合体となって、一つの政治体として国王や諸侯と対抗しうる勢力ともなった。不定期の総会以外に統治組織をもたない結束の緩やかな組織であったが、外交使節、在外商館、軍隊などを保持していたのである。また、北ヨーロッパ世界は、ハンザ同盟の加盟諸都市の商人を通じて、手工業地域と一次産品生産地域の一種の分業体制を形成していたともいえる。だが、中世末から近世にかけての諸国の台頭や経済政策の変更などの外的要因により衰退に向かう。

問6 下線部⑥に関連して、このようにして成立したヴァイキング（ノルマン人）系の国として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

16

- ① シチリア王国
- ② ノルマンディー公国
- ③ ノヴゴロド国
- ④ ハンガリー王国

問7 空欄〔⑦〕に入る都市として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

17

- ① リューベック
- ② ハンブルク
- ③ ブリュージュ
- ④ ケルン

問8 下線部⑧に関連して、オランダ（ネーデルラント連邦共和国）の海洋進出はハンザ同盟の衰退と無関係ではないと考えられるが、16～17世紀におけるオランダについての記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

18

- ① オランダは、独立を認めさせるためにスペインの無敵艦隊（アルマダ）と戦い、北海沖の海戦で勝利した。
- ② オランダは、アンボイナ事件を転機にポルトガルの勢力をインドネシア地域から締め出し、のちのオランダ領東インドの基礎を固めた。
- ③ 3回に及ぶイギリス＝オランダ（英蘭）戦争で勝利したオランダはイギリスからケープ植民地を奪った。
- ④ 1648年のウェストファリア条約でオランダの独立が国際的に承認された。

C アジアに目を転じると環インド洋の経済世界も古くから存在していた。早くも1世紀にアラビア海で、4世紀にはベンガル湾でモンスーン航海術が確立して、海上交通は格段に安全確実で迅速になった。沿岸には港市国家が多数生まれ、こうして広い意味での環インド洋の経済世界は活性化していった。8世紀に開かれた〔 ⑨ 〕の時代、ムスリム商人たちは活動域をインド洋世界にまで広げていく。13世紀末には、モンゴル帝国が支配する陸上の交易と、中国商人・ムスリム商人が担う海上の交易が円滑に結びついた。15世紀には明の永楽帝の命を受けた鄭和が、大艦隊を率いて東南アジア・インドからアフリカ沿岸へ7回にわたり遠征し、交易をおこなうとともに諸国に明への朝貢を促した。マラッカは、鄭和艦隊の根拠地となることで台頭し、15世紀半ばには東南アジア海域の中心となり、東シナ海・南シナ海の交易とインド洋の交易を結ぶ役割を担った。こうして、15世紀末にポルトガルのヴァスコ＝ダ＝ガマが喜望峰を回ってインド西岸のマラバル海岸の〔 ⑬ 〕に到達する前に、環インド洋世界ではきわめて成熟した交易ネットワークが形成されていたのであった。

問9 空欄〔 ⑨ 〕に入る語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

19

- ① サーマーン朝
- ② セルジューク朝
- ③ アッバース朝
- ④ ウマイヤ朝

問10 下線部⑩に関連して、イスラーム圏を広く旅しただけでなく、海路でインドから中国を往復したといわれ、『大旅行記（三大陸周遊記）』を著したモロッコ生まれの人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

20

- ① イブン＝シーナー
- ② イブン＝ルシュド
- ③ イブン＝バットウータ
- ④ イブン＝ハルドゥーン

問11 下線部⑪に関連して、鄭和の艦隊の一部が遠征したアフリカ東岸の港市として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

21

- ① マジャパヒト
- ② パレンバン
- ③ ホルムズ
- ④ マリンディ

問12 下線部⑫に関連して、明の時代の日本に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

22

- ① 室町幕府3代将軍をつとめた足利義満は、明に冊封されて「日本国王」の称号を受け、明との間に勘合貿易を始めた。
- ② 徳川家康は朱印船貿易を促進し、日本人は東南アジアの各地に進出して日本町をつくった。
- ③ 江戸時代には基本的に「鎖国」という管理貿易体制がとられたが、朝鮮の間では朝貢貿易がおこなわれ、徳川幕府は朝鮮の朝貢使節をたびたび受け入れた。
- ④ 交易で栄えていた琉球は、島津氏の攻撃を受けてその支配下に入ったが、明との冊封・朝貢関係を継続した。

問13 空欄〔 ⑬ 〕に入る語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

23

- ① カルカッタ（コルカタ）
- ② ボンベイ（ムンバイ）
- ③ ゴア
- ④ カリカット

D 最後に環大西洋の世界に目を転じてみよう。15世紀末からのポルトガル・スペインに続いて、16世紀末からはオランダ・イギリス・フランスも世界貿易に参入し、植民地を形成するようになり、西ヨーロッパ主導の「世界の一体化」が始まった。16世紀には大西洋をはさむ広域の分業体制が成立し始めたが、それは支配と従属の関係、あるいは中核と周辺の関係の成立を意味した。それまで自立的であったラテンアメリカや西アフリカの諸地域などでは伝統社会が破壊され、これ以後、自立した発展をとることが困難となった。17世紀にこの分業体制の中核となった西ヨーロッパでは、国家の集権化が進む一方、工業・農業において封建的束縛から解放された労働形態が一般化し、このことは市民社会の成長を進めた。これに対して周辺とされたアメリカでは、従属的な労働形態が一般化した。17～18世紀には大西洋をはさんだ三角貿易がおこなわれた。イギリスなどが三角貿易で得た富は産業革命の展開を促した一因とされている。

問14 下線部⑭に関連して、16世紀のイギリスとフランスの内政に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

24

- ① イギリスでは、ウィクリフが聖書を中心とする信仰の原点への回帰を説き、宗教改革の先駆をなした。
- ② イギリスでは、エドワード1世の時代に、上院（貴族院）・下院（庶民院）からなる模範議会とよばれる身分制議会が成立した。
- ③ フランスでは、ユグノー戦争とよばれる内乱の中、ヴァロワ朝が断絶し、アンリ4世がブルボン朝を開いた。
- ④ フランスでは、ルイ14世が財務長官にコルベールを登用して、重商主義政策をおこなってオランダの商業覇権に挑戦した。

問15 下線部⑮に関連して、16～17世紀におけるこの「世界の一体化」の開始過程で滅ぼされた王国として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

25

- ① マラーター（マラータ）王国
- ② アステカ王国
- ③ モノモタパ王国
- ④ ガーナ王国

問16 下線部⑬に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

26

- ① ポルトガル領となったブラジルの地では農場領主制（グーツヘルシャフト）という賦役労働にもとづく大規模農業経営が成立した。
- ② スペインのアメリカ植民地では、債務奴隷を主な労働力とするアシエンダ制とよばれる大規模な土地所有にもとづく農園経営がひろがった。
- ③ イギリスのアメリカ植民地では、植民者に先住民の支配を委託するアシエント制をしき、先住民を大農園や鉱山で酷使した。
- ④ 17世紀以降オランダの植民地であったハイチでは、強制裁培制度にもとづいて砂糖・コーヒーのプランテーション経営がおこなわれた。

Ⅲ 次のA～Bの文章を読んで、それぞれについての設問に答えなさい。

A 中世ヨーロッパの文化がキリスト教と聖職者によって担われたのに対して、絶対王政期に文化を担ったのは宮廷であった。ルイ13世が建てた狩猟用の離宮を土台にしてルイ14世が大幅な増築によって完成させたヴェルサイユ宮殿がその典型で、この豪壮華麗な宮殿には、建築・造園・彫刻・家具にいたるまで、当時の芸術の粋が集められた。その影響を受けて〔 ① 〕が18世紀半ばにポツダムに建てたサンスーシ宮殿は、より繊細で優美な〔 ② 〕様式を代表する建築であった。また、他の芸術諸領域も宮廷生活を通して発展した。科学革命が進行した17世紀には学問の方法論にも関心が向けられ、経験論や合理論の展開を経て、18世紀には〔 ④ 〕が、この経験論と合理論を総合する批判哲学を確立してドイツ観念論の基礎をきざした。一方、主権国家が形成されるにつれて、その国家像をめぐる思想があらわれることとなった。また、主権国家を支える経済思想については、はじめは国家が経済に介入し商工業を保護・育成する重商主義が支配的であった。だが、18世紀になると、経済的自由主義を土台とする古典派経済学が誕生した。18世紀には、理性重視の立場から古い権威や偏見の打破を唱え、カトリック教会や絶対王政を批判する啓蒙思想が、とくにフランスで盛んになった。その集大成が、デイドロと〔 ⑦ 〕が中心となって編集した『百科全書』であった。さらに、サロン、コーヒーハウスやカフェ、フリーメイソンの会所などを通じて世論が形成され、都市の市民層の活動が社会と政治を変えていくことになった。

問1 空欄〔 ① 〕に入る国王名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

27

- ① ヨーゼフ2世
- ② ヴィルヘルム1世
- ③ フリードリヒ2世
- ④ マリア=テレジア

問2 空欄〔 ② 〕に入る語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

28

- ① ロココ
- ② バロック
- ③ ゴシック
- ④ ルネサンス

問3 下線部③に関連する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

29

- ① 音楽と舞踏を融合したバレエやオペラも、宮廷を舞台として発展した。
- ② ルイ14世時代のフランスでは喜劇作家のコルネイユとラシーヌ、悲劇作家のモリエールの三大劇作家が出て、形式美を重んじる古典主義演劇を確立した。
- ③ 絵画では、フランドル派のルーベンスやファン＝ダイク、スペインで活躍したベラスケスやエル＝グレコなどの宗教画や肖像画が宮廷を飾った。
- ④ 宮廷や教会で活躍したバッハはバロック音楽を大成させた。

問4 空欄〔 ④ 〕に入る人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

30

- ① ニーチェ
- ② ライプニッツ
- ③ スペンサー
- ④ カント

問5 下線部⑤に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

31

- ① ジェームズ1世に仕えたボシュエが唱えた王権神授説は、王権は神から授けられたと主張するものであり、王権の絶対性の根拠を神に求めるものであった。
- ② イギリスのロックは、『リヴァイアサン』を刊行し、「万人の万人に対する闘争」という状態を避けるために各人が契約によって国家を形成したのだから、国家主権は絶対だと主張した。
- ③ イギリスのホブズは、『統治二論』を著して、人民の生まれながらの権利を守るために各人が契約によって政府をつくったのであり、政府がこの権利をおかせば、人民には政府に抵抗する権利があると主張した。
- ④ ルソーは『人間不平等起源論』や『社会契約論』を著して、自由平等と人民主権を説いた。

問6 下線部⑥に関連して、古典派経済学の系譜に入るイギリスの経済学者として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

32

- ① アダム＝スミス
- ② リスト
- ③ リカード
- ④ マルサス

問7 空欄〔 ⑦ 〕に入る人物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

33

- ① モンテスキュー
- ② ダランベール
- ③ ラヴォワジエ
- ④ ヴォルテール

B ⑧ フランス革命に伴う政治的・社会的激変は、文化の領域においても大きな転換をもたらした。皇帝や国王などの宮廷や、貴族などの社交の場で展開されたアンシャン＝レジームの貴族(宮廷)文化にかわって、19世紀には市民層を担い手とする新たな市民文化が主流となった。市民文化は、貴族文化の成果を引き継ぎ、それらを市民層や広く国民に伝える役割を果たした。さらに、⑨ 美術・文学・音楽などの分野で、それぞれの言語文化や歴史を重視する国民文化の基礎をつくった。また、⑩ 近代思想や学術が発展し、その成果はやがて義務教育、あるいは新聞などの大衆的メディアを通して国民の中に広まっていった。20世紀になると、義務教育のさらなる普及や⑪ 労働者政党の成長などに裏づけられて「大衆」の台頭がみられたほか、⑫ それまで世界の思想や芸術を主導してきた西欧の影響が後退する傾向も明らかとなった。20世紀末以降、近代社会が「人権平等」を掲げながら、実際には人種や性の差別を許容していた現実を明らかにし、近代を根本的に批判するポスト＝モダニズムの思想が台頭した。さらに、1970年代以降「⑬ 大きな政府」論への反発から、市場における自由競争を重視する新自由主義への関心も高まった。しかし、世界的規模での自由競争の推奨の結果、国内外で膨大な所得格差が発生し、⑭ 投機的な活動が深刻な経済危機を生み出した。これに対して、人間社会における何らかの共同性の回復や福祉国家の役割を見直す動きも出てきている。

問8 下線部⑧に関連して、1789年から1799年までのフランスの出来事として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

34

- ① イギリスとの通商を大陸諸国に禁じる大陸封鎖令が出された。
- ② 男性普通選挙が実施されて国民公会が成立した。
- ③ 近代市民社会の法の諸原理をまとめた民法典が制定された。
- ④ フランスとローマ教皇庁との間に宗教協約（コンコルダート）が結ばれた。

問9 下線部⑨に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

35

- ① 19世紀前半のヨーロッパでは、18世紀の理性重視の啓蒙思想に対する反省として写実主義・自然主義が盛んになった。
- ② 19世紀後半の美術では、マネ・モネ・ルノワールらを中心に、光と色彩を重んじて感覚的な印象をそのままに表現しようとする印象派が生まれた。
- ③ ドイツの自然主義派に属するゲーテとハイネは、「シュトゥルム＝ウント＝ドランク（疾風怒濤）」とよばれる文学運動を展開した。
- ④ 音楽ではモーツァルトが先駆となり、シューベルトやショパンが確立した古典派音楽からは、スメタナのような民族性の強い作曲家もあらわれた。

問10 下線部⑩に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

36

- ① ヘーゲル哲学を批判的に継承したマルクスは、史的唯物論（唯物史観）を樹立した。
- ② 19世紀末になると、市民社会のゆきづまりが感じられて、神の死を強調して超人を賛美するトーマス＝マンがあらわれた。
- ③ フランスでは、コントの提唱した実証主義哲学が人文・社会科学に大きな影響を与えた。
- ④ ダーウィンは、『種の起源』で、自然淘汰による適者生存をキーワードに進化論を唱えた。

問11 下線部⑪に関連して、20世紀前半における各国の労働者の政党についての記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 37

- ① ロシアでは、日露戦争の戦況が不利になり、血の日曜日事件をきっかけに、ボリシェヴィキの流れをくみ、マルクス主義を掲げる社会革命党が結成された。
- ② フランスでは、共産党のブルムが首相となり、反ファシズムを掲げる人民戦線内閣が成立した。
- ③ ドイツでは、社会主義者鎮圧法が廃止されたあと社会民主党が急速に勢力をのぼし、1912年には帝国議会第1党となった。
- ④ イギリスでは、1929年の選挙で労働党がはじめて第1党となり、労働党単独のチェンバレン内閣が誕生した。

問12 下線部⑫に関連して、第一次世界大戦直後に広く読まれた『西洋の没落』の著者として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 38

- ① ベルンシュタイン
- ② シュペンゲラー
- ③ ロマン＝ロラン
- ④ サイード

問13 下線部⑬に関連して、「小さな政府」をめざす新自由主義的改革をおこなった政権として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 39

- ① イギリスのサッチャー保守党政権
- ② 西ドイツのコール中道右派連立政権
- ③ アメリカ合衆国のレーガン民主党政権
- ④ 日本の中曽根康弘自民政権

問14 下線部⑭に関連して、1997年のアジア通貨危機はある国の通貨急落をきっかけとして起こった。その国名として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 40

- ① 中国
- ② タイ
- ③ シンガポール
- ④ ミャンマー

IV 20～21世紀のアジア・アフリカに関連する以下の設問に答えなさい。

問1 第一次世界大戦で敗戦国となったオスマン帝国において、国民国家の樹立をめざすムスタファ＝ケマルは、戦勝国側と条約を結んで、新たな国境の画定・治外法権の廃止・関税自主権の回復に成功した。この条約として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

41

- ① ローザンヌ条約
- ② ロカルノ条約
- ③ トリアノン条約
- ④ セーヴル条約

問2 中東戦争に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

42

- ① 国際連合によるパレスチナ分割案（アラブ人地域とユダヤ人地域への分割）の決定に対して、ユダヤ人はこれを受け入れて1948年にイスラエルの建国を宣言したが、アラブ諸国はこれに反対し、イスラエルとの間にパレスチナ戦争（第1次中東戦争）がおこった。
- ② エジプトのナセルによるスエズ運河の国有化に対するイギリス・アメリカ合衆国・イスラエルの軍事行動によっておこったスエズ戦争（第2次中東戦争）は、国際世論の批判を招いた結果、上記3国が撤退して停戦となった。
- ③ パレスチナ解放機構（PLO）の反イスラエル抵抗闘争が強化される中、サウジアラビア・シリアなどとイスラエルとの間におこった第3次中東戦争（六日間戦争）の結果、イスラエルが占領地を拡大する一方で多数の難民が生まれ、アラブ民族主義は衰退に向かった。
- ④ 失地回復をめざしてシリアとエジプトがイスラエルを攻撃しておこった第4次中東戦争の結果、イスラエルは占領地を返還したが、石油輸出国機構（OPEC）の反アラブ諸国に対する原油輸出の制限や原油価格の大幅引き上げにより第1次石油危機がおきた。

問3 1970年代以降の中東に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

43

- ① イランでは、パフレヴィー2世による近代化路線に反対するイラン革命がおり、宗教指導者ホメイニを中心とするイラン＝イスラーム共和国が成立した。
- ② イラクでは、大統領となったサダム＝フセインが国境紛争を理由にイランと戦争をおこして勝利し、さらにシリアに侵攻してこれを併合した（湾岸戦争）。
- ③ 同時多発テロ事件に直面したアメリカ合衆国のブッシュ（子）大統領は、イスラーム急進派組織アル＝カーイダが事件の実行者であるとして、この組織を保護するイラクのターリバーン政権を打倒した。
- ④ アメリカ合衆国は、イギリスとともに、アフガニスタンが中東地域の脅威になっているとしてこの国を攻撃して占領統治下におき、日本も復興支援のために自衛隊を派遣した。

問4 第二次世界大戦後の南アジアに関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

44

- ① 1947年、ヒンドゥー教徒が多数を占めるインドと、ムスリムが多数を占め、国土が東西にわかれたパキスタンが分離独立した。
- ② カシミールではムスリムが住民の大半を占めるが、藩王がインドへの帰属を表明したため、2次にわたりインド＝パキスタン戦争（印パ戦争）がおこった。
- ③ インドの初代大統領インディラ＝ガンディーは、政教分離原則のもと、議会制民主主義による政治を確立した。
- ④ 東パキスタンは、パキスタンからの独立を求めて戦争を開始し、インドの支援を得て勝利した結果、バングラデシュとして独立した。

問5 第二次世界大戦後の東南アジア諸国の動きについての記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

45

- ① インドネシアでは、スカルノらが日本の敗戦直後に独立を宣言したが、イギリスがそれを認めなかったため、4年余りの独立戦争の末、1949年に独立を果たした。
- ② フィリピンは第二次世界大戦後すぐにスペインから独立して共和国となったが、冷戦の国際環境のなか、アメリカ合衆国に接近して米比相互防衛条約を結んだ。
- ③ マレー半島のイギリスの植民地は、1957年にマラヤ連邦として独立し、その後北ボルネオおよびシンガポールを加えてマレーシアとなったが、その後シンガポールは離脱した。
- ④ アウン＝サンの指導下でフランスとの交渉によって1948年に独立を果たしたビルマは、社会主義を志向したが、共産党や少数民族の反乱によって政治的混乱に陥り、軍が政権を握り続けた。

問6 ベトナム戦争に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

46

- ① 南ベトナムでは、アメリカ合衆国の支援を受けたホー＝チ＝ミンが、1955年にバオダイを追放してベトナム共和国を樹立し、ベトナム民主共和国（北ベトナム）と対抗した。
- ② 南ベトナム解放民族戦線の攻勢を共産主義の勢力拡大とみなしたアメリカ合衆国は、ベトナム民主共和国（北ベトナム）への爆撃（北爆）を開始し、大軍を投入した。
- ③ 長引く戦争に反対する世論の高まりもあって、アメリカ合衆国のカーター大統領は、ベトナム（パリ）和平会談にのぞみ、1973年のベトナム（パリ）和平協定の結果を受けてベトナムから米軍を撤退させた。
- ④ 30年にわたる独立戦争が終結し、南北を統一し成立したベトナム社会主義共和国は、開発独裁を基調とするドイモイ（刷新）政策を実施した。

問7 両大戦間期の中国に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

47

- ① ヴェルサイユ条約の結果、ドイツが山東半島の膠州湾を租借地とし、青島に海軍基地を建設すると、ロシアは旅順・大連に、イギリスは威海衛にそれぞれ租借地を設定した。
- ② 北京大学で始まったヴェルサイユ条約への抗議運動はやがて全国に広まり、五・三〇運動とよばれる労働者・農民の愛国的な運動となった。
- ③ 第一次世界大戦中におこった新文化運動を背景に中国にマルクス主義が広まった結果、1921年に、孫文を指導者とする中国共産党が成立した。
- ④ 南満州鉄道および遼東半島租借地（関東州）の守備を目的とする日本の関東軍は、中国東北部での権益を守るため、列車を爆破して張作霖を殺害した。

問8 1980年代の日本に関連する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

48

- ① 韓国との間に日韓基本条約が結ばれ、国交が正常化された。
- ② 田中角栄首相が訪中し、日中の国交が正常化された。
- ③ アメリカ合衆国の施政下におかれていた沖縄が日本に返還された。
- ④ ブラザ合意によって為替相場が円高ドル安へと誘導され、日本の海外投資が増加した。

問9 アフリカの独立に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

49

- ① サハラ以南のアフリカでは、第二次世界大戦終結当時独立していたのはエチオピア・コンゴ・リベリアだけであった。
- ② 1960年は多くの国が独立して「アフリカの年」とよばれたが、その後これらの諸国はアフリカ統一機構（OAU）を結成した。
- ③ アルジェリアは、1950年代に結成された民族解放戦線（FLN）がフランスと戦い（アルジェリア戦争）、1962年に独立した。
- ④ 南ローデシアでは白人政権がイギリスからの独立を一方的に宣言したが、解放勢力の武装闘争や国際世論の批判に直面し、その後、黒人主体のジンバブエ共和国が成立した。

問10 1980年代以降のアフリカに関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

50

- ① アフリカ統一機構（OAU）は、ヨーロッパ連合（EU）をモデルとしてアフリカ連合（AU）に衣替えした。
- ② 南アフリカでは、アパルトヘイト（人種隔離政策）を支えていた黒人隔離諸法が撤廃され、全民族参加による選挙の結果、黒人のマンデラが大統領に選ばれた。
- ③ 南アフリカはBRICSとよばれる新興国グループに入り、またいわゆるG20のメンバー国ともなった。
- ④ エジプトで発生した反政府デモを発端とし、インターネットを用いて民衆を動員した民主化運動は「アラブの春」とよばれ、北アフリカ諸国の長期独裁政権に終止符をうった。